

## ネイチャーセンター 準備室だより



写真：太齋彰浩

### ワカメの 季節

春はワカメの季節です。志津川湾でも、大きく成長した養殖ワカメの水揚げが盛んです。写真は志津川湾の天然のワカメ。潮の流れを受けてしなやかな体を揺らしながら、葉の両面で太陽の光を浴びて成長していきます。

この時期、ワカメは根元部分にたくさん肉厚なひだを作ります。これがメカブと呼ばれる部分で、ワカメの生殖器にあたります。漢字で「芽株」と書かれることもありませんが、ここからニヨキニヨキと芽が出るわけではありません。メカブからはたくさん胞子が放出されて泳ぎだし、胞子がたどり着いた場所から新しい命がスタートします。

ワカメの寿命は1年です。胞子を出し終えたワカメはやがて枯れてなくなりませんが、胞子たちは岩の表面などで小さな糸状の体に変化して夏を過ごします。実はこの時、雄と雌に分かれ、卵と精子が作られるのです。そして、秋になって水温が下がる頃、受精卵から新しいワカメが誕生するのです。お味噌汁のワカメを頂く時には、神秘に満ちたワカメの一生をぜひ想像してみてください。

### 編集後記

▶ワカメが好きです。ワカメラーメンやワカメうどん…大好きです！これからは、神秘に満ちたワカメの一生を想像しながら食します。▶「復興道路」、「三陸沿岸道路」、「登米志津川道路」、「三陸縦貫自動車道」、「三陸自動車道」、「三陸道」…一度は聞いたことがあるであろう、これらの名称。皆さんは、これらの違いがわかりますか？私は、何となくでしか分かっておらず、町の話を書いているときに頭を悩ませました。でも、悩む場面に直面したときや失敗をしたときは、自分の足りないものをハッキリと自覚出来るから、嬉しくも感じます。今日もまた成長できたかな、と。▶さてさて、5月号からの広報紙は2つほど変化があります。ひとつは広告の掲載、もうひとつは月2回の発行となることです。なので、本紙で「大好きなああのコーナーがないわ！」なんて思った方、安心してください。きっと、お知らせ版に掲載されてきます。ちなみに私は、「文化財探訪」と「健康コラム」が好きです。最近は「ネイチャーセンター準備室だより」も読むのが楽しみです。あなたの好きなコーナーはありますか？

小野寺

## わが家のアイドル



熊谷 莉子ちゃん

(◎権現)

平成27年8月7日生まれ

パパ 幸太さん

ママ 真由さん

### おうちの方から一言

ハイハイが上手になり活発になりました。お兄ちゃん、お姉ちゃんを追いかけながら、一緒に遊んでいます。